

2022 スプリングレガッタ兼レーザー4.7 All Japan Championship

三重県津市 津ヨットハーバー
2022年4月29日-5月1日

- 主 催：一般社団法人 日本レーザークラス協会
公 認：公益財団法人日本セーリング連盟（申請中）
後 援：三重県セーリング連盟
協 力：レーザー津フリート
協 賛：パフォーマンスセイルクラフトジャパン、ルースターセーリングジャパン

NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、「セーリング競技規則」に定義された規則が適用される。
- 1.2. 規則 87 に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。
「レース中は登録された 1 名のみ乗艇できる。」
- 1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。

2. 帆走指示書

- 2.1. 帆走指示書は、2022 年 4 月 24 日までに大会ホームページ [HPhttp://sail.jpn.com](http://sail.jpn.com) より入手できる。

3. コミュニケーション

- 3.1. 本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び 42 条掲示は、「オンライン掲示版」にて掲示する。各自の携帯電話又はパソコンからアクセスし、掲示内容を確認すること。掲示版 URL は大会前日までに大会ホームページ <http://sail.jpn.com> で公開される。
- 3.2. ハーバー管理棟前にも紙面による貼り出しを行う。その際、オンライン掲示版と掲示物の順序や内容、掲示時刻が違った場合には、オンライン掲示板の順序や内容、掲示時刻が正式なものとする。

4. 参加資格

- 4.1. 競技種目は以下のとおり。
 - ・レーザーラジアルクラス
 - ・レーザー4.7 クラス
- 4.2. レーザーラジアルクラスに参加する競技者は、以下の点をすべて満たしていること。
 - 4.2.1. 日本レーザークラス協会の 2022 年度メンバーであること。
 - 4.2.2. レーザークラス協会会員証を受付時に提示すること。
当日、当該会員証を提示できず会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。
- 4.3. レーザー4.7 クラスに参加する競技者は、以下の点をすべて満たしていること。
 - 4.3.1. 日本レーザークラス協会の 2022 年度メンバーであること。
 - 4.3.2. (公財)日本セーリング連盟に 2022 年度会員として登録済みであること。
 - 4.3.3. 「2022 Laser All Japan Championships クオリファイ方法について」(日本レーザークラス協会ホームページ <http://www.laserjapan.org/> 参照)に定める基準を満たしていること。
 - 4.3.4. レーザークラス協会会員証及び (公財)日本セーリング連盟の会員証を受付時に提示すること。
当日、会員証を提示できず会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。

5. 参加申込

- 5.1. 参加申込みは3月24日より開始し、オンラインエントリー及び参加料の入金が確認できた順に受け付ける。
- 5.2. 大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、下記口座に参加料を振り込むこと。
振込先：横浜銀行 長後支店 普通6111550
シャ) ニホンレーザークラスキョウカイ
- 5.3. 参加申込締切日は、4月15日(金)とする。
- 5.4. レイトエントリーは4月22日(金)まで認め、NOR5.5と同様の扱いとする。
- 5.5. エントリー締め切り後の参加料送金遅延者は1,000円の遅延金を受付時に支払うことで申込が完了する。
- 5.6. 参加申込締切日(4月15日)後の不参加申出期間については4月25日までとし返金手数料(一律1,000円)を差し引いた金額を返却する。4月26日以降は参加料の返却はせず得点記録DNCとして記録する。
- 5.7. コロナ感染防止対策として、大会当日までに体調不良などの理由による不参加申し出に関して参加料は返金手数料(一律1,000円)を差し引いた金額を返却する。以下の事項に該当する場合は、自主的に参加をみあわせること。
ア) 体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
イ) 同居家族や身近な知人にコロナウィルスの感染が疑われる方がいる場合。

ウ) 大会当日14日前以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
上記を遵守できない参加者には他の参加者の安全を確保する等の観点から本大会の参加を取り消されたり途中退場を求める場合がある。
*エントリー取り消しの申し出は下記問い合わせ先(NOR22)まで速やかに連絡のこと。
- 5.8. 大会開催を中止する場合、参加料は、送金手数料を除き、返却される。

6. 参加料

13,000円

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、レセプションは行わない。

7. 日程

7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	4月29日 (金)	大会受付・計測(計測フォーム提出方式) ブリーフィング 最初のクラスの第1レース予告信号 引き続きレースを行う。	08:00-9:30 10:00 12:25
Day2	4月30日 (土)	ブリーフィング その日最初のクラスの最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。	08:30 09:55
Day3	5月1日 (日)	ブリーフィング その日最初のクラスの最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。	08:30 09:55

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。

5月1日には、14時00分より後に予告信号を発しない。

各日とも海上で昼食をとることがある。

7.2. レース数

クラス別に7レースの実施を予定する。

8. 装備検査

- 8.1. 各艇は、あらかじめセルフチェックを行い、大会受付時に記入済みの計測フォームを提出することで計測を完了させなければならない。
計測フォームは大会サイト <http://sail.jpn.com> からダウンロードすること。
- 8.2. 計測は、テクニカル委員会の判断により、この他の日程に行われることがある。
- 8.3. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

9. [DP] [NP] 安全

- 9.1. 艇は、直径 6 mm 以上、長さ 5m 以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2. マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1 箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。
- 9.3. 競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

10. 開催地

- 10.1. 三重県津市津ヨットハーバー及びその沖の海面
- 10.2. 添付図 1 におおよそのレース・エリアの位置を示す。

11. コース

帆走するコースは、トライアングル+ソーセージ、トライアングル+ソーセージ 2 周、ソーセージコース 2 周又は 3 周を予定している。

12. ペナルティ方式

- 12.1. 付則 P 及び T が適用される。

13. 得点

- 13.1. シリーズの成立には 2 レースを完了することが必要である。
- 13.2. (a) 完了したレースが 3 レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
(b) 完了したレースが 4 レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

14. 支援艇

- 14.1. 全ての支援艇は、参加申込締切前までに大会ホームページで登録を行わなければならない。
- 14.2. 全ての支援艇は、登録料として 1,000 円/日・艇を大会受付に支払うこと。
- 14.3. [DP] 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、またはレース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。
- 14.4. [DP][NP] 支援艇はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、これに応じること。また、大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受信していること。
- 14.5. [DP][NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

15. リスク・ステートメント

このレガッタの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体

温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

なお、主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 保険

競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

17. [DP][NP]新型コロナウイルス感染拡大防止対策

17.1. 競技者及び支援者等は、別紙1「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」を遵守しなければならない。遵守出来ない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から本大会の参加を取消したり途中退場を求める場合がある。

今大会は、JSAF「セーリング競技大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って実施する。

参照 URL: <https://www.jsaf.or.jp/hp/about/committee/soumu/cvgeo>

18. 大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

19. 賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

20. クオリファイ

20.1. 「2022年レーザー級全クラス世界選手権等代表選手選考方針」による。

21. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

22. 問い合わせ先

2022 スプリングレガッタ 大会事務局
(一社) 日本レーザークラス協会 奥津
メールアドレス: ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

添付図 1 レース海面図



その他の情報

1. 艇置料 レース艇の艇置料は、大会受付へ支払うこと。レース艇 1艇 ¥1,240/日
支援艇の艇置料等は、ヨットハーバー事務所にて各自で手続き及び艇置料等の支払いを行うこと。
2. チャーター艇 チャーターレーザーを希望する者は、大会ホームページ <http://sail.jpn.com/> 3月8日から3月22日までに申込を行い、大会受付時にチャーター料を支払うこと。
詳細は大会ホームページのチャーターページを参照のこと。なお希望者多数の場合、大会実行委員会により抽選及び配艇を行う。
※チャーター内容 (ハル、スパー、フォイル、船台のみ)
※チャーター艇抽選日 : 3月23日
※チャーター艇抽選結果発表 : 大会ホームページ <http://sail.jpn.com/>